



■令和6年度 教育スローガン

探究する力を育み、主体的な学びで
夢（願い）を実現する生徒の育成

■充実した探究活動（ACT）プログラム

ACT I：「総合的な探究の時間」※工業科は2年次より「課題研究」に代替

◆1年次「みなまたベーシックプログラム」

- 1学期：水俣学の学習
- 2学期：思考スキルの学習、ポスター作成
- 3学期：SDGsに関する学習

◆2年次「SDGs探究実践プログラム」

- 1学期：面談を通じたテーマ設定（課題への気づき）
- 2学期：探究活動の実践、考察、ポスター作成
- 3学期：発表へのスライド作成、成果発表

◆3年次「SDGs探究発展プログラム」

- 1学期：2学年の探究活動を振り返る
- 2学期：探究活動を進路実現へ
- 3学期：成果発表

ACT II：地域社会・外部機関と連携して「企画→募集→実施」

◆ボランティアACT（高校生がつくる水俣食への通信、みなまたみらいラボなど）

◆国際交流・高大連携ACT

（Stanford-e-Minamata、慶應義塾大学、熊本県立大学、日越大学（ベトナム）、カセサート大学（タイ）、ASEAN留学生など）

◆医療系ACT（熊本保健科学大学、水俣市総合医療センター、水俣市役所）

◆大会ACT（サイエンスインターハイ、環境科学会など）

ACT III：「成果報告会」

ACT IV：「職員研修」

■水高生に高めてほしい20の力

◆知識・技能

①情報活用能力

②英語／日本語によるコミュニケーション能力

③ICT活用能力

◆思考力・判断力・表現力

④世界的な視野

⑤多面的に物事を捉える力

⑥分析力

⑦論理的思考力

⑧応用力

⑨洞察力・観察力

⑩表現力

⑪傾聴力

⑫批判的思考力

◆学びに向かう力・人間性

⑬地域への関心・興味

⑭世界の課題への関心

⑮主体性

⑯好奇心

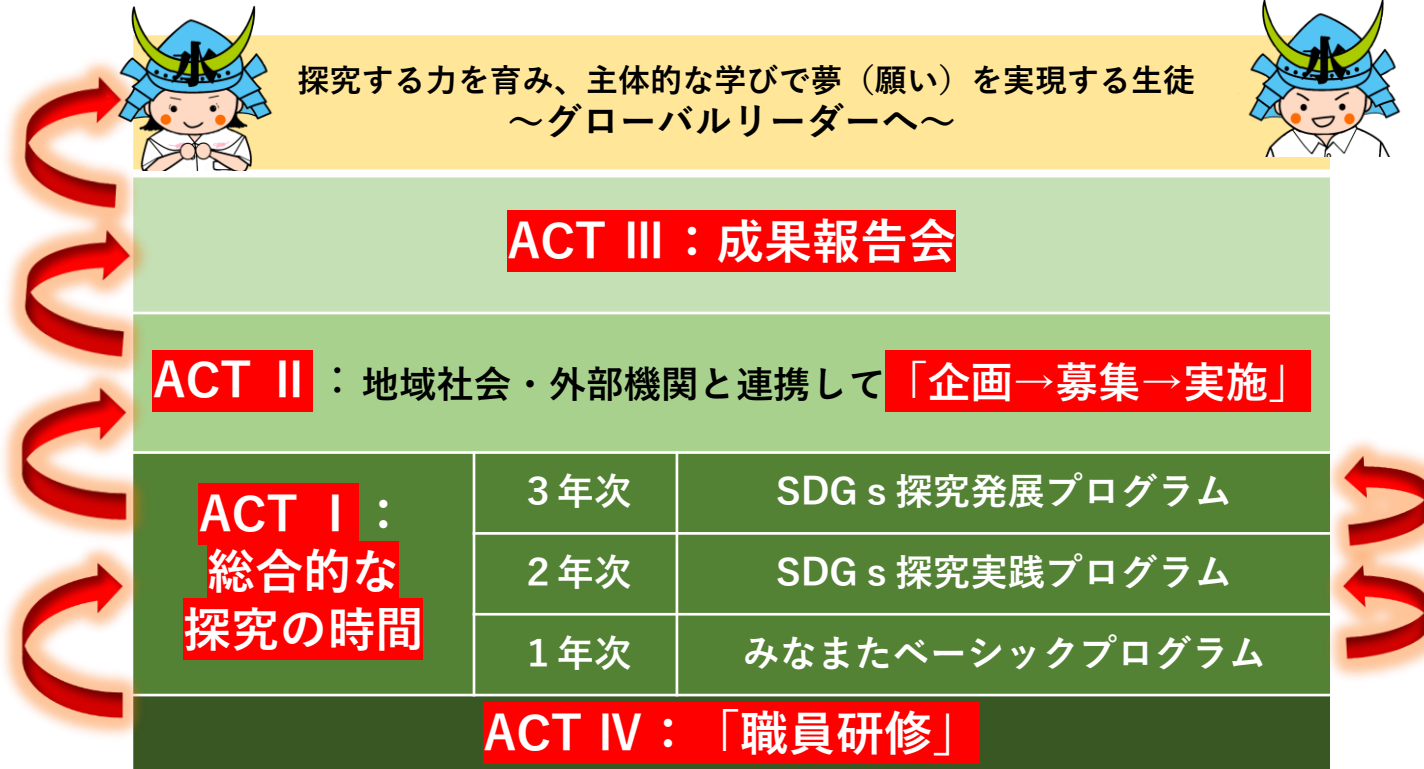
⑰創造力

⑱協調性

⑲向上心

⑳リーダーシップ

■探究活動における深化の展開図





■探究活動を支える地域社会・外部機関との連携図

